

(参考資料) 谷口文章先生追想文の書き方について《執筆要項》

投稿についてのおねがい

1. 原稿の長さ：原稿の長さは原則として以下の通りです。
A 5版縦書き 1段組み
1頁目 47字×12行=564文字（タイトル、氏名入り）
2～4頁目 47字×19行=893文字×3頁
合計 3243文字。
2. 登載料として1人5,000円以上のご寄付へのご協力をお願い致します。

執筆についてのおねがい

1. 原稿の作成方法
原稿は次に掲げる方法で作成してください。
 - ①原稿はワープロ等を使い、電子的に編集されたものをご提出ください。
 - ②原稿の電子媒体への出力形式は、Microsoft Word (.doc または.docx) 形式を用いてください。
 - ③提出された原稿はレイアウトの確認のために用い、本誌掲載のための編集は提出された原稿をもとに本会が行ないます。
 - ④図、表、写真を含む原稿も可能です。図表番号は、「図1」「表1」「写真1」等とし、図・写真のタイトルは図・写真の下部中央に、表のタイトルは表の上部中央に配置してください。
 - ⑤題目および執筆者名と執筆者所属を1頁目に入れてください。
 - ⑥図、表、写真は自己のオリジナルか承諾を得たものとし、文中に挿入されたものに加えて元データを添付してください。
 - ⑧年次については西暦年次の使用を原則とし、元号を使う場合は西暦年次と併記してください。
2. 参考文献、引用
 - ①引用文献は「参考文献」として原稿末にまとめてください。
 - ②注は通し番号とし、本文中の引用箇所には片カッコを付した番号を肩付で記入し原稿末にまとめてください。
例) こととなる¹⁾。
 - ③文献の引用は、著者名（発表年）または文末に（著者名 発表年）と記入し、後者の場合、著者名と発表年の間に半角スペースを空けてください。
 - ④引用文献の配列順序は著者名でアルファベット順とし、下記の様式に従って記載してください。
単行本の場合：著者名，年，『書名』，発行所，発行地，総ページ数。
単行本の分担執筆論文等の場合：著者名，年，「論文等のタイトル」，編著者名，『書名』，発行所，発行地，掲載ページ。
雑誌の場合：著者名，年，「論文等のタイトル」，『雑誌名』，巻号：掲載ページ。
 - ⑤文献や注にインターネット上のURLを掲載する場合は、アクセスした年月日を明示してください。

上マージン 16mm

右マージン 18mm

タイトル (明朝体、14ポイント)
(10.5ポイント、1行あけ)

副題 (明朝体、12ポイント)
(10.5ポイント、1行あけ)

ここからスタート。

本文は明朝体 10.5ポイント、1頁目は47字×11行＝517文字 (タイトル、氏名、所属入り)、2～4
頁目は47字×19行＝893文字、合計3196文字以内です。

氏名 (明朝体、12ポイント)

所属 (明朝体、12ポイント)

1

左マージン 18mm

上マージン 26mm

2～4頁目 (マージンは一頁目と同じ)

2～4頁目 (マージンは一頁目と同じ)

2～4頁目 (マージンは一頁目と同じ)

(最後に、記載する所属先をご記入下さい。)